

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 サウンドクリエイターコース											
アドバンスレッスン1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	川村ケン・杉本清隆・藤崎昌弘・大野元毅・南慶樹・恒枝賢治・青木千春・館重里沙			実務経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
<p>流行しているものや個人の嗜好上にある音楽だけではなく、その背後にある多様な音楽、文化や歴史を学び、そこから音楽の持つ普遍性を見つけ出すことを学ぶ。同時に、クライアントの多様なオーダーや音楽系企業からの求人にも素早く的確に応えるためにストリングスアレンジやブラスアレンジができるようになるためのメソッド、各ジャンルや名アレンジャー特有の編曲技法、使用楽器の知識と奏法、楽譜制作スキルを学ぶ。</p>											
到達目標											
<p>サウンドロゴやBGM、効果音を制作し、映像作品やゲーム等にも有効な作品制作技術を習得する。Rock、Pops、R&B、EDM、民族音楽、Jazz等様々な音楽ジャンル、国内外の名アレンジャーのサウンドスタイルについての知識を習得する。オーケストレーションに必要な基礎的な読譜力、記譜力、各使用楽器の音域や使用方法について学び、習得する。</p>											
授業方法											
<p>指定の楽曲を参考音源と楽譜をもとに、様々なジャンルやアレンジャーのサウンドスタイルを分析する。同時に、ゲーム音楽、J-POP双方のオリジナル作品を作曲し、オーケストレーションの手法を用い仕上げていく。各種弦楽器、管楽器、打楽器以外にも、現代におけるシンセサイザーなどの編入楽器など、各学生のオリジナリティある組み合わせにも柔軟に対応していくものとする。課題の定期的な試聴会とディスカッションも行う。</p>											
成績評価方法											
<p>試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)</p>											
履修上の注意											
<p>専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
適時、講師より教材を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	[ガイダンス] 作曲家・クリエイターに求められるアレンジスキルについて。/記譜法の基礎。/PBLに基づいたサウンドロゴ作成。										
第2回	[ブルース、カントリーミュージック] の楽器編成やスケール、コードの研究。/弦楽器の理解。/PBLに基づいたサウンドロゴ作成。										
第3回	[ブルース、カントリーミュージック] のアレンジの実践。/金管楽器の理解。/PBLに基づいたサウンドロゴ作成。										

2021年度 日本工学院八王子専門学校

ミュージックアーティスト科 サウンドクリエイターコース

アドバンスレッスン1

第4回	[50～60年代ロックンロール] の楽器編成やスケール、コードの研究。/木管楽器の理解。 /PBLに基づいたサウンドロゴ作成。
第5回	[50～60年代ロックンロール] のアレンジの実践。/打楽器の理解。/PBLに基づいたサウンドロゴ作成。
第6回	[ゴスペル、R&B、ファンク] の楽器編成やスケール、コードの研究。/編入楽器の理解。 /PBLに基づいたサウンドロゴ作成。
第7回	[ゴスペル、R&B、ファンク] のアレンジの実践。/PBLに基づいたサウンドロゴ作成。
第8回	まとめ。/マイクを使用した音声収録。
第9回	[ジャズの原型 (ラグタイム、ニューオリンズジャズ)] の楽器編成やスケール、コードの研究。 /音声を加えたサウンドロゴ制作。
第10回	[ジャズの原型 (ラグタイム、ニューオリンズジャズ)] のアレンジの実践。/音声を加えたサウンドロゴ制作。
第11回	[ビッグバンドジャズ] の楽器編成やスケール、コードの研究。/転回形を用いた和声の基礎。 /Adobe Photoshopを作品制作に活用。
第12回	[ビッグバンドジャズ] のアレンジの実践。/弦楽器の代表的奏法。/Adobe Illustratorを作品制作に活用。
第13回	[ブラスアレンジが使われている歌謡曲、J-pop] の楽器編成やスケール、コードの研究。 /Adobe Premiere Proを作品制作に活用。
第14回	[ブラスアレンジが使われている歌謡曲、J-pop] のアレンジの実践。/Adobe Premiere Proを作品制作に活用。
第15回	プレゼンテーション、および、前期末試験会を行い、ディスカッションを行う。